Kumamoto Dental Association

November 2021 No.785

● 会務報告 ······· 15





(センター・スペシャルニーズ、地域保健II)

●郡市会報告(菊池郡市・天草郡市) ……8

- 歯科医師の倫理綱領 -

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

- 一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。
- 一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者 のために社会的使命を果たすように努める。
- 一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

一年延期された熊本開催の九州歯科 医学大会も、皆さまのご協力により無 事に終了しました。熊本そして東京か ら、2,000人余りの参加の方々へオンラ インで発信しました。

貴重な経験の有意義な学会は大成功 で次期開催県の鹿児島県へペナントが 渡されました。 (A.K)

コロナ禍の"繋がる"大切さを想う



専務理事 牛島 隆

2期目の伊藤執行部において、再度専務理事を拝命いたしました。平成21年に初めて学術担当理事となってから7期目の役員となりましたが、新型コロナウイルス感染症は平成28年熊本地震の時以上に、さまざまな事業が延期、縮小、中止となるなど、県歯の会務運営にとても大きな影響を与えています。また同時に、これまでの業務体系や運営方法について、根本から見直す機会にもなっています。すでにスキームの作成にとりかかり、一部具現化しています。例えば、研修事業は集合型からWebを併用した研修や会議へ、理事会をはじめ各常任委員会なども、県のリスクレベルの高いときにはWeb会議が中心となっています。役員の県外出張も激減しました。役員間の報連相はSNSを利用しますし、事務局業務についても、多くの決裁文書はWeb上で完結、リモートワークや時差出勤と、あらゆるコミュニケーションがIT化し、密を避けつつ、利便性は非常に良くなってきていると感じています。

コロナ禍によるデジタルシフトの流れは、もはや不可逆的で今後も加速していくでしょう。もちろん、メリットは非常に大なるものがあります。一方で、密を避けるため、ソーシャルディスタンスをとることが長く続くと、人と人の繋がりが疎の方向に行きやすくなりつつあるのではないかという危惧もあります。どんなデジタル手段をつかっても、対面したときのような掘り下げた議論はできませんし、会員の先生方や県外の役員の方々とのちょっとした情報交換からヒントをいただいて事業に繋げることができた事例は、枚挙にいとまがありません。会議の後など会員の先生方と懇親会ができない日々が長く続けば続くほど、たまにはお酒を酌み交わしながら、膝を突き合わせて話をすることはやっぱり大切だと、強く思うようになりました。

平成29年11月号の熊歯会報の巻頭言で、私は熊本地震における支援活動を通じ、「医科歯科連携の「連携」は連絡を取り合って物事を進める場合に使いますが、人の繋がりは「連繋」(連係)を使います。震災時によく使用されている「絆」は人と人の結びつき、離れないように繋ぎとめる綱の意味です。「繋ぐ」はその絆をできるだけ長く、途切れないように結びつける、手や心を「繋いでいく」というイメージで大切に使っていきたいと思います。」と述べました。コロナ禍であっても、会員の先生方との繋がりを意識しながら、会務に取り組んで参りたいと考えております。

同時に新型コロナウイルス感染がもたらしたものとして、「国民の健康意識の高まり」に関しての大きな機転となってきていることが挙げられます。関わりの深い「歯と口の健康」への意識も高めてもらう良いチャンスと捉え、今後もさまざまな施策を展開して参ります。どうぞ、今後も多くのご意見を頂戴いただきますようお願い申し上げます。



時代に沿った変化を

一第5回理事会一

9月22日(水) 午後7時より県歯会館にて 伊藤会長他役員 (五島理事欠席)、東学院長 出席のもと開催された。

開会:椿副会長
 挨拶:伊藤会長

ここ最近、コロナの感染者数が減少傾向に あります。集団接種において歯科医師会が協 力していることも要因だと思います。さて、 アメリカの経済誌「フォーチュン」に掲載さ れた内容ですが、企業が倒産する理由に、過 去の成功体験に固執する、あるいは捨て切れ ないという事があります。過去の成功は、その 時代・時期・時点で成功しているだけであって、 その後は変わることもあります。過去の成功 に固執していると、新しい成功は導けません。 我々歯科医師会も同じで、Webに変化してい る等、様々な場面で変わってきています。古 いことを全て捨てるということではなく、古 いことを新しくリニューアルすることも必要 ですし、新しい時代に沿って変えていくこと も大切です。理事の皆様もそのことを認識し つつ、歯科医師会の役員という自負を持って、 事業を遂行してください。また先日、日本歯 科医学会への登録を理事の皆様にお願いしま した結果、本県の登録者が171名で、九州地 区では第1位となりました。このようにしっ かりと数を取ることがとても大事です。そし て日本歯科医学会としても熊本県がこれだけ 協力したということで、今後様々な面で本会 への協力が得られることと思います。さらに、 デジタル化に伴うデジタルトランスフォー メーションや施設基準届出についても、これ から会員の先生方に何かとお願いすることが 出てくると思います。デジタル化が難しい会 員の先生には会員目線でしっかり対応する等 して、変革を進めていきますので、理事の皆 様のご協力をよろしくお願いいたします。



3. 議長選出:伊藤会長

4. 議事録署名人: 増田・水上監事、

伊藤会長

5. 会務報告:(自:8月23日~

至:9月21日)

本会総務:理事会、常務理事会、大規模ワ

クチン接種

社会保険:各郡市社会保険担当者会議 地域保健 I:生活歯援プログラム健診 地域保健 II:認知症対応力向上研修会 広 報:『熊歯会報』 9・10月号の校正

学校歯科:学校歯科委員会

医療対策:医療対策講演会、医療相談・苦

情事例報告

センター・スペシャルニーズ:

障害者歯科スキルアップセミナー 厚生・医療管理:厚生・医療管理委員会 医療連携:回復期医科歯科医療連携運営協 議会

学 院:学院体験入学

以上、各担当役員より報告がなされた。

6. 報告事項:

- 1.7月末がん及び回復期の医科歯科連携 事業
- 2. 8月末会計現況
- 3. 熊本県広域接種センターの状況 大規模ワクチン接種の実施状況を報告 した。当初、11月末までの歯科医師によ る接種実施予定だったが、計画より早く 接種が進んでいるため、10/3までの対

応となる。

7. 連絡事項:

1. 令和3年10月行事予定

8. 承認事項:

1. 新入会員の承認【承認】 第1種会員1名の入会を承認した。

第1種

氏	名	医療機関名	住 所	出身大学
af の 水野	としひこ	みずの歯科医院	熊本市北区麻生田3-15-1	長崎大学

令和3年度入会状況(9月末累計)

- 第1種会員/7名 第2種会員/2名
- 第3種会員/2名 第4種会員/3医療機関
 - 2. 関係機関・団体からの役員等の推薦依 頼

いずれも前任者を継続して推薦することを承認した。

- 3. 後援名義の使用依頼
 - ●第69回「手足の不自由な子どもを育 てる運動」

後援名義の使用許諾を承認した。

9. 議題:

- 1. 事業企画書【承認】
 - ■雇用関係調査票事業企画書案を承認した。
- 2. 歯科衛生士の局所麻酔【承認】 歯科衛生士が局所麻酔を行うことに関

する日歯及び本会の見解について、会員 に周知することを承認した。

3. 「いい歯の日」熊日広告への掲載【承認】

広告の掲載を承認した。

4. 口腔保健センターのカーポート設置【承 認】

雨天時における患者の利便性向上のため、センター玄関側へのカーポート設置を承認した。

5. 令和4年度各委員会概算要求協議日程 【承認】

概算要求協議日程を承認した。

10. 協議事項:

11. 監事講評:

増田監事より「いよいよ学会が開催されるが、一致団結して頑張りたい。また集団接種は、政府が歯科医師による接種を認めた事で、歯科への認識がより高まると考える。」、水上監事より「従業員との雇用関係問題がとても気になる。とにかく従業員と仲良くして、日頃より良い関係を築いておいてほしい。」と述べられた。

12. 閉会:松本副会長

(広報 神﨑 理子)

第73回九州歯科医学大会in くまもと 御礼

10月23日(土) に開催いたしました標記大会にご参加・ご協力を頂き誠にありがとうございました。本来であれば昨年の開催予定で県内外より本県にお越し頂き開催をしたかったところではございますが、1年延期をしてオンラインという形で開催させていただきました。お陰様で県内外より参加を頂き、盛会のうちに大会が無事終了できましたこと厚く感謝申し上げます。

この場をお借りしてご講演頂きました日本歯科医師会の堀会長、日本歯科大学の菊谷教授、ジャーナリスト櫻井様、協賛いただきました各企業の皆様、ご後援いただきました熊本県・熊本市、ご尽力頂きましたすべての皆様に御礼申し上げますとともに今後ともより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

(会長 伊藤 明彦)



口腔保健センタースタッフに対して研修会を開催

— BLS (Basic Life Support) 研修会—

センター・スペシャルニーズ

9月23日(木) 県歯会館にて標記研修会を開催した。日本救急医学会ICLS(Immediate Cardiac Life Support)認定コースディレクターの田上俊英先生、ICLS認定インストラクターの柏原真理先生の二人を講師としてお招きし、口腔保健センター勤務スタッフを中心に12人が参加した。

急変した人を見つけた場合、①呼吸の有 無②意識の有無③頸動脈の触知を確認し、脈を 触れることができなければ直ちに人を集め、 救急カートやAEDおよび救急車の手配を行 い、毎分120回で胸骨圧迫を開始する。AED が到着したら速やかに指定の部位にパッドを 装着し、除細動の必要性があるかをAEDに 判断させる。必要があればAEDが除細動を 行い、心拍が再開しなければ再び胸骨圧迫に 戻り、2分おきにこの作業を繰り返す。また、 現在のコロナ禍においては、mouth to mouth での人工呼吸は不可能であるため、BVM (バッグバルブマスク) を用いて換気補助を 行う(胸骨圧迫30回に1度のリズムで)。こ れらの実習を、4体のマネキンを使用して繰 り返し行った。また、挿管訓練用のマネキン (喉頭鏡ブレードで前歯を乱暴に触れるとア ラームが鳴り、食道挿管した場合もわかるマ ネキン)を用いて気管内挿管実習も行った。 中にはチューブの挿入深度が深くなりすぎ、 右側気管支への片肺挿管になってしまった参 加者もおり、インストラクターから挿管時の



口腔保健センターのスタッフなど12人が参加

留意事項、確認方法などについて説明がなされた。

現在口腔保健センターでは、治療困難な患者に対して静脈内鎮静法を用いた歯科治療開始に向けて準備を進めており、急変時に備えて蘇生に必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけることは必須の課題である。また、診療室外でも救急蘇生の場面に遭遇する可能性もゼロではない為、いざという時に冷静かつ的確に対応するためには、常日頃から必要充分な訓練をしておく必要があると改めて実感させられた研修会となった。

末筆となりますが、アシスタントインストラクターとして参加いただいた、伊東歯科口 腔病院の吉武博美会員、かんべ歯科クリニックの神戸浩会員にもこの場をお借りして深謝申し上げます。

(太田 宜彦)





認知症対応の一助となれば

一 認知症対応力向上研修会 —

地域保健Ⅱ

9月11日(土) 午後2時30分より県歯会館において標記研修会が開催された。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためWeb開催となった。まず、伊藤会長及び熊本市健康福祉局福祉部高齢福祉課の橋本裕光課長より、本県における現状や本研修会における位置や重要性についての挨拶があり、その後研修に移った。

最初に『認知症施策推進大綱と、熊本県・市における認知症施策の推進について』と題した演目で、同課の光塚遼太主事から約45分間の講演があった。

講演内容は、「認知症の病態、治療・ケア、制度に関する基本的な知識の習得」、「認知症の疑いがある人に早期に気づき、かかりつけ医や関係機関等と連携してできる対応力を習得する」、「認知症の人の状況に応じた歯科診療を適切に行い、生活環境の維持、向上を推進する」の3つ。最後に、認知症の症状を理解のうえ、認知症の早期発見・早期対応に協力いただき、認知症を地域で支えるために連携をお願いしますとのことで講演を終了した。

次に、『認知症の医学的理解』という題目で、 熊本大学病院神経精神科特任助教の本田和揮 先生より75分間の講演があった。講演内容 は、医科の見地から、認知症に対しての基礎 知識の説明、特徴や対応、症状や問診、CT 画像なども用いた診断、さまざまな投薬にお ける治療法など専門的な内容を多角的にかつ 幅広く講演いただいた。

最後に、『認知症高齢者に対するかかりつ



Web開催ながら内容の濃い講演

け歯科の役割』という題目で、原土井病院副院長で歯科/摂食・栄養支援部長の岩佐康行先生より約90分間の講演があった。講演内容は、「地域包括ケアシステムと歯科」「認知症の人に対する歯科治療~認知症の基礎知識・歯科診療における問題と対応~」「認知症の人に対する食支援」の3つ。特に、先生の専門である食支援についてはかなり詳細な説明があり、日常臨床でも大変役に立つ内容であった。

最後の謝辞では、松本副会長より本講演会が会員の先生方の日常診療において、本県における認知症の現状へのご理解、または認知症の方への日常診療における対応の一助となれば幸いですとの言葉で締めくくられた。

今回、3つの講演時間は、ボリュームがあり、かなり内容の濃いもので認知症に関しては、今後とも様々な角度で研修会及び講演会の開催の必要性があるのではないかと感じた。

(赤尾 浩彦)



郡市会報告

菊池郡市歯科医師会

地域保健と学校歯科について研修会を開催

一 地域保健・学校歯科研修会 一

9月14日(火) 午後8時より熊本県後期高齢 者医療広域連合をはじめとした行政の方々も交 え、標記研修会が行われた。当初は泗水公民館 の大研修室にて開催を計画していたが、新型コ ロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web での開催となった。

第1部は後期高齢者歯科口腔健診について長野県歯常務理事より、過去の後期高齢者歯科口腔健診の結果の分析、受診率の向上への具体的な方法について講演いただいた。続けて、熊本県後期高齢者医療広域連合の森主査より、後期高齢者歯科口腔健診の実務内容について説明いただき、より理解を深められる時間となった。

第2部は髙田県歯学校歯科委員長より学校歯 科健診の注意事項についての講演を頂いた。担 当歯科医師により健診結果にばらつきがあると



菊池郡市歯会館にて参加する長野県歯常務理事と城会長

いう現状を踏まえ、参加者全員で診査診断の基 準について再確認を行なった。

Web開催にも関わらず、最終的には90分の 予定時間を越えるほど白熱し、様々な知識の アップデートができる素晴らしい研修会となっ た。

(吉浦 浩史)

天草郡市歯科医師会

今年も歯牙供養祭の前に清掃を

一 歯恩の碑清掃作業 一

9月18日(土) 午後3時より本渡南公園にある歯恩の碑の清掃作業が行われた。

これは例年歯牙供養祭に先立ち行われる天草郡市歯会では恒例の作業である。今回は台風14号が九州に接近した為、前日の金曜日には激しい風雨でどうなるかと心配されたが、当日は台風一過で夏の日差しが戻ってきた。

暑く日差しの強い中9人の会員が清掃作業に参加した。剪定鋏やのこぎり、脚立、更には電動トリマーなどの道具を持ち寄り、怪我をしないように注意しながら石碑周りの木々の形態を揃えるようにトリミングや枝打ちを行った。



歯恩の碑の前で参加者で記念撮影

1時間あまりの作業にてスッキリした歯恩の 碑の前で集合写真を撮り清掃作業を終了した。

(内崎 祐一)

R. 3.11

天草郡市歯科医師会

欠損歯列への取り組みから見えてきた多様性への配慮と対応

一 第57回天草歯科医学大会 一

10月2日(土) 午後3時より肥後銀行天草支店3Fコミュニティホールにて標記大会が開催された。東京都で開業の壬生秀明先生を招き、講演いただいた。今回はコロナ禍ということもあり、東京と天草をWebで繋ぎ、会員の先生方は天草の会場で講演を拝聴するハイブリット形式での開催となった。

壬生先生が所属されている『救歯会』では、 歯の保存にこだわる救歯臨床とそれを見届ける 経過観察を長年に渡り取り組んでこられてい る。歯を残す取り組みは、幅広い知識の習得や 技術の研鑽、加えて患者との信頼関係の構築に もつながる。経過観察からは、自身が行った処 置の是非を確認するとともに、予想を超えた生 体の治癒力を目の当たりにする経験を得たとの こと。規格性のあるレントゲン写真や口腔内写 真、20年以上に渡る経過症例の数々。特にコー ヌスクローネを支台装置に用いた義歯のケース は、参加されている先生方の興味を引いていた。 実際にコーヌスを用いた義歯の10年生存率は



20人を超える熱心な参加者のもと盛会に執り行われた

94%、20年生存率は75%であり、患者にとって非常に満足度が高いとのこと。未来を予測しながら患者個人の変化に歩調を合わせ、治療を提供することが重要であると説明された。

講演後は本来ならば懇親会を行うはずであったが、コロナ禍ということで講演会のみの開催であった。来年は会員の先生方との楽しい懇親会が開催できることを期待する。

(壽永 旭博)

報告

人吉市歯会が人吉市へ口腔ケア用品を寄付

10月6日(水)午後1時より人吉市役所仮本庁舎にて中原会長と相良専務理事から松岡人吉市長へ口腔ケア用品約5,255点を寄付するため贈呈式が行われました。また、その内容が10月12日(火)の人吉新聞1面にて掲載されました。松岡市長は「先生方のご指導を仰ぎながら万が一の際に活用する」と謝辞を述べられた。





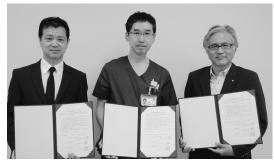
報告

山都町包括支援センターそよう病院・天草中央総合病院との医科歯科連携へ

一 熊本県回復期医科歯科病診連携推進事業 調印式 一

9月3日(金)山都町包括支援センターそよう病院において県歯・上益城郡歯会・そよう病院は、標記事業に合意し、調印式を執り行った。

伊藤会長より「歯科医師会は、口腔衛生管 理・口腔機能管理を行い、お口のフレイルや 誤嚥性肺炎の予防に貢献するために事業を推 進しております。地域の包括ケアの中で歯科 医師、歯科医師会は県民の皆様に貢献するこ とを考え行動していきたいと考えており、地 域の医療に協力させていただきたい。」と挨 拶があり、そよう病院の山下太郎院長より 「誤嚥性肺炎の予防も含めて地域の医療に尽 力しているところですが、今後これを機に歯 科と更に連携を深めていきたいと思います。」 と挨拶があった。最後に上益城郡歯会の岩本 会長より「山都町においては歯科保健連絡協 議会を設けて歯科医師の連携をとっておりま すので、お役に立てることがあれば協力した い。」と挨拶があった。



岩本上益城郡会長、山下そよう病院長と伊藤会長

また、9月27日(月)には県歯・天草郡市 歯会・天草中央総合病院が同事業に合意し、 調印式を執り行った。

伊藤会長は「天草市外へ退院時ももちろん、天草市外から天草へ退院時も地域の歯科 医院へ繋ぐ時にも連携が必要になる場合もあるように、県域全体の事として考えて連携を 継続していきたい。」と挨拶があり、天草中 央総合病院の芳賀克夫院長より「院内に歯科 があることで、地域の歯科医院と連携が取れ ていて大変助かっている。入院患者さんは、 家族が熊本市の方が多いので、天草だけにと どまらない、広域の連携は大変素晴らしい事 である。今後も地域の歯科医院と連携を取り ながら、地域包括ケアに貢献したい。」と挨 拶があった。また、天草郡市歯会の中嶋会長 より、「貴院に歯科口腔外科があるお陰で、 難抜歯や口腔がん疑いの患者さんを診て頂 き、大変助かっている。かかりつけの患者さ んでも歯科医院が訪問歯科を行っていない場 合は県歯の連携室へ依頼し、適切な治療を継 続できるよう努力したい。」と話があった。

なお、今回の両病院には歯科が併設されているため、入院中の歯科管理は院内歯科にて行うが、退院する患者さんが自宅や他の病院・高齢者施設等に移って訪問歯科診療が必要になった際に、患者さんのかかりつけ歯科医がない場合などに歯科医師会の在宅歯科医療連携室経由で訪問歯科診療が可能な歯科医師に繋げることで、治療の中断を防ぐという事が重要な目的となる。訪問歯科診療の依頼があった際には是非ご協力をお願いしたい。

最後に、この場を借りて、病院との連携に あたりご尽力いただいた、そよう病院の甲斐 義久歯科部長、天草中央総合病院の田中拓也 歯科口腔外科部長に御礼申し上げます。

今後とも、両病院との医科歯科連携がさら に進むよう、上益城郡・天草郡市及び近隣の 先生方にご協力をお願い申し上げます。

(理事 三森 康弘)



------伊藤会長と芳賀天草中央総合病院長、中嶋天草郡市会長

報告

歯科医師によるワクチン接種終了

8月8日(日)から始まった、グランメッセ熊本における県民広域接種センターでの歯科医師によるワクチン接種は10月3日(日)で終了しました。

当初8月~11月で予定していた7万人分の接種が、8月~9月に上乗せ前倒しで進み、これまで約5万9千人に接種できたこと、熊本市での接種が再開したことにより県民広域接種センターの申し込みが減少したことから規模を縮小するためとのことです。

7月に実施した実技研修に参加いただいたにもかかわらず、実際に接種をお願いできなかった 先生方、また10月3日以降ワクチン接種を行う予定だった先生方には、折角の申し出にお応え できなかったことに、改めてお詫びを申し上げます。

8月8日から10月3日まで9日間での接種では延べ78人の歯科医師に協力をいただき、合計 4,038回の接種を実施しました。接種に携わっていただいた先生方には、安全で確実な接種がで きましたことにお礼を申し上げます。

今後の新型コロナウイルス感染症の行方はまだ見えない状況ですが、また自治体等からワクチン接種の協力依頼があった場合には、改めて依頼させていただくこともあるかと思いますので、その折には宜しくお願いいたします。

(専務理事 牛島隆)











今日の息抜き…趣味の再開

上益城郡 やけいし歯科医院 矢毛石 康男

心許せる高尾会員からバトンを受け取りま した。高校時代までは水泳・空手・弓道・バ ンドなどしていました。大学生になっても弓 道は続けておりましたが、他にサバイバルゲー ム、ホームシアター、ビリヤード、学祭実行委 員などもやりました。自分なりにある程度楽 しみ切って満足に近い気持ちでいたのですが、 ビリヤードだけは少し心残りがあります。

高校時代から学校近くのビリヤード場に行 き、遊び気分だったので実力は平凡で、ハウ ストーナメントに参加しても1、2回戦で負 ける程度でした。大学でも好きでしたが飲ん だ時にやる程度でした。

大学6年(留年時)、留年した要因を考え、 集中力が足りないという事に気づきました。 「そうだ!集中力を鍛えるためにビリヤード をやろう!遊びではなく、トレーニングとし て練習しよう!」

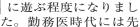
早速アパート近くにある「BEST BILLIARD」 というビリヤード場に一人で乗り込みまし た。それよりも勉強せなんいかんとは考えま せんでした。「BEST BILLIARD」というお店の 名前を見ただけで学生人生にBESTな結末が やってくる!といった妄想まで膨らんできま す。あの頃はどうかしちゃっていたのだと思 います。週末に予定が空いているときは通い ました。友人には「こんな時期にビリヤード 場に通うなんて…」と言われ、当時「やけちゃ んを図書館で探してもいないよ! (大学裏の 居酒屋の) 活山か王ちゃんを探した方がいい よ!」と言われていましたので「こんな時期 と友人の言葉はごもっともだと思いま



まずは形から

す。ところが数ヵ月後、 集中力がついてきたの か周りの予想に反して 成績が伸び、卒試・(1 浪後) 国試に合格でき ました。

研修医になり、堂々 とビリヤード場に通う ようになり念願のマイ キュー(自分用の撞く 棒)を買いました。「ビ リヤード強くなりたいか ら頑張るぞ!」と気合 を入れてビリヤード場 に行くと、店長が「ご めんね。お店閉めるこ とになったよ」結局そ れ以来まともに練習な どはせずに友人とたま





息子と楽しいひと時を

輩や同僚とビリヤードに行くようになり少し 練習をしましたが、先輩には敵いませんでし た。「開業したら練習しまくってリベンジし てやる!」と心に誓いましたが、災害や院の 仕事で練習できていないまま現在に至りま す。なので他の趣味とは異なり、やりきった 感覚が無いのです。それが心残りでした。

そんな折、息子に買い与えていたおもちゃ のビリヤードで遊んでいると息子に「僕も ちゃんとしたビリヤードやってみたい!」彼 の熱意に触れ、子供用のキューを買い、勢い 余って息子が大人になった時用に大人サイズ のキューも買いました。自宅に7フィート台 も買おうとしましたが、それは家族に止めら れました……。キューが届くと、早速ビリヤー ド場に行きました。1時間程度のつもりが思 いの外ハマってくれて4時間やりました。「次 に行くときも絶対僕を誘ってよ!」と言うほ どでした。普段用の安めのキューケースと、 上手くなったら使おうと密かに買っていた本 革のキューケースを持っているのですが、普 段用のキューケースは息子が使い、自分は本 革ケースを使うことにしました。実力は無い のに形から始めている感じが少し恥ずかしい なと思いましたが、でも良いのです!息子と 一緒に楽しめるから!貼っているシールはお 揃いだし!

開業後は息子と触れ合える時間が少なく寂 しい思いをさせたけど、一緒に楽しめること が見つかりとても嬉しく感じています。息子 がこのままビリヤードが好きになって、大き くなっても一緒にゲームができるようになっ たらと想像すると、楽しみな気持ちでウキウ キします!まだまだ負けられないなと思うので 私も練習せねば!良いライバルができました!!

さて、同じ益城町の開業仲間で仲良くして いる内野玲会員に次のバトンを託そうと思い ます。内野先生、よろしくお願いします。

R. 3.11

熊盛乙女の ひとりごと们

私の奮闘記

菊池郡市 ほまれ歯科クリニック 坂梨 誉理子

はじめまして。菊池市七城町でほまれ歯科 クリニックを開業しております坂梨誉理子と 申します。

私は、平成8年に九州歯科大を卒業して、 熊本大学医学部歯科口腔外科学教室に入局し ました。今と比べて医局員が少なく、女性は 4~5人ほどでした。入局して3ヵ月ほどで 一人での当直も始まったので緊張感と不安感 が半端なく、携帯もない時代でしたから先輩 の自宅の連絡先を聞き出しておき、急患が来 たり入院患者さんの具合が悪くなったりしな いことを願いながら当直ガイドブックを片手 に夜明けを待つ状態でした。女医用の浴室と 教えられたところは病棟の地下一階の薄暗い 場所にあり、一回だけ使わせてもらいました が怖くてその後は行きませんでした(実は病 理解剖室に付属した浴室だったとのこと)。 それ以降、当直の翌朝はみんなが来る前に医 局の流し台で顔を洗い、着替えて終わりとい うスタイルになりました。その後、学生の時 から希望していた麻酔科でフルタイムの研修 もさせて頂きました(当時は歯科から麻酔科 やICUにルーティンで出向することはあり ませんでした)。麻酔の研修は歯科医だから と容赦してもらえず、外科、脳外科、耳鼻科、 眼科、整形外科、泌尿器科、産科など様々な 麻酔を担当し、泣きの勉強と大変な毎日を送 りました。しかし、多くの麻酔科の先生方か らご指導頂いたおかげで、今でも非常に大き な財産となっています。忘れられない思い出 として、ある大きな手術の麻酔中に突然、重 篤な不整脈がおこり手術室内が騒然となった ことがありました。その時、いち早く駆けつ



七城町で診療を

けて対処してくれたのが、当時大学の麻酔科 にいた今の主人です。

その後、口腔外科の医局に戻り、結婚、妊娠。 つわりがひどく外来患者さんを一人診るたび にトイレで嘔吐を繰り返していました。しか し、医員には産休はありませんでしたので出 産前日まで仕事を続けていました。おかげで 主人似の元気な男の子を授かりました。

その後、医局を辞めて勤務医として働いていましたが、数年後にもう一人息子を授かり子育て奮闘期に突入。育児中は主人や母の協力のお陰で、子供会やPTAなど学校行事にも楽しく参加でき、歯科麻酔認定医や抗加齢医学会専門医、ビタミンC点滴学会認定医なども取得することができました。

最近は五十肩を経験。朝は息子たちの弁当作り、洗濯、片付けと、ルンバの出動とともにバタバタと出勤する毎日です。診療は障がい者歯科にも力を入れて行っておりますが、まだまだ勉強不足と感じることも多々あります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



ご 訃 報

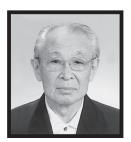
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



師井 淳吾 先生 令和 3 年 10 月 19 日 ご逝去 102歳

•郡 市 名:熊本市

• 入会年月日:昭和21年2月25日



中川 博公 先生 令和 3 年 10 月 19 日 ご逝去 90歳

•郡 市 名:菊池郡市

• 入会年月日:昭和30年1月10日



- ①今もっとも関心のあることを教えてください。
- ②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
- ③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
- ④今後の抱負は何ですか。

第1種会員



水野 利彦

熊本市北区麻生田3-15-1

みずの歯科医院

- ①アライナー矯正口腔内スキャナー
- ②老若男女を問わず、幅広い年齢層に対応で きる歯科治療
- ③今はないので、これから見つけていきたいです。
- ④地域に根ざした歯科治療を提供できるよう に頑張ります。











自 令和3年8月23日 至 令和3年9月20日

所管	日付	摘要	出務者
	8月25日	【Web】第4回理事会 【承認事項】 (1)新入会員 [議 題】 (1)関係機関・団体への会費等の納入 (2)県からの委託事業・補助事業の予算 (3)「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり調査研究事業」の助成金交付申請 ほか 【協議事項】	伊藤会長、牛島専務理事、宇治常務 理事・増田・水上監事【Web】副会長、 永松・長野常務理事、理事全役員(五 島理事除く)
	28 日	【Web】社会歯科学会学術大会(1日目)(診療所)	牛島専務理事
	29日	【Web】社会歯科学会学術大会(2日目)(診療所)	牛島専務理事 牛島専務理事、三森理事、髙水間理
	20 11	大規模ワクチン接種(グランメッセ熊本)	事
	30 日	【Web】第24回日本歯科医学会学術大会日歯シンポジウム 2 事前打合せ 【Web】第106回日本歯科医学会臨時評議員会(診療所)	牛島専務理事 伊藤会長
	9月1日	第4回常務理事会 (1)関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 (2)第1回各郡市歯科医師会会長・専務理事連絡会議 (3)令和3年度第1回九州各県歯科医師会専務理事会における提出協議題 ほか	伊藤会長他常務理事以上全役員
	5 日	大規模ワクチン接種 (グランメッセ熊本)	宮井副会長、牛島専務理事、野田理 事
総務	6 日	【Web】スマイルコンテスト打合せ(各診療所) 【Webex】(1) 高校生部門総括(2)大学生部門へ向けて	髙水間・石井理事、秋山副学院長
	7 日	災害歯科打合せ (1) 第1会検討会の内容検討(2)日歯へ報告の災害準備用登録票(3)災害備品の把握	宇治常務理事、石井理事
	8日	【書面会議】第33回中規模県歯科医師会連合会 【Wob】 支払其会支銀運営委員会(公安運)	丹 本
-		【Web】支払基金支部運営委員会(診療所) 【書面議決】第196回日歯臨時代議員会(日歯会館)	伊藤会長 伊藤会長、牛島専務理事
	9 日	月次監査 8月末現況監査	増田・水上監事
	10日	【書面会議】「人生100年くまもとコンソーシアム」第2回会議(ホテル熊本テルサ)	牛島専務理事
	11日	【Web】第1回九州各県専務理事会	牛島専務理事
	12日	大規模ワクチン接種 (グランメッセ熊本)	松本副会長、牛島専務理事、馬場理 事
	14日	【Web】くま歯キャラバン隊(菊池郡市)(菊池市泗水公民会) (第1部)後期高齢者歯科健診事業とオーラルフレイル (第2部)令和3年度学校健診の指針注意点	長野常務理事、髙田委員長
	15日	第5回常務理事会 (1) 新入会員(2) 歯科衛生士の局所麻酔 (3) 各郡市会長専務理事連絡会議事前質問回答・郡市歯科医師会におけるDX ほか	伊藤会長他常務理事以上全役員
	19日	大規模ワクチン接種	椿副会長、牛島専務理事、髙水間理 事
		【Web】社会保険委員会(各診療所) 【Webex】(1)会員向け発行物(2)指導立会者、個別相談対応(3)各郡市担当者会 ほか	椿副会長、舩津・野田理事、桐野委 員長他13委員
社会保険	8月28日	【Web】各郡市社会保険担当者会議(各診療所) 【Webex】(1)社保関係報告(2)各郡市会との連携等(3)その他	伊藤会長、椿副会長、牛島専務理事、 舩津・野田理事、桐野委員長他10委 員
		社会保険個別相談会 相談者:1人	中村・上田・鎌田委員
	9月16日	保険個別指導	宇都・鎌田委員
-	8月24日	青山製作所事業所健診(青山製作所熊本工場) 青山製作所事業所健診(青山製作所熊本工場)	歯科医師1人、歯科衛生士1人 歯科医師1人、歯科衛生士1人
_	9月4日	広域連合データ分析プロジェクト (1) 熊本県後期高齢者医療の歯科分析委託業務確認(2) 広域連合への質問	長野常務理事、町田理事、赤尾委員 長、菅鉢副委員長、郷原委員、弘中
地域保健 I	6 日	(3) データ分析についての検討 ほか 生活歯援プログラム健診(みらい大同スマイル保育園) 受診者:18人	委員 歯科衛生士2人
	10日	生活歯援プログラム健診(みらい保育園) 受診者:16人	歯科衛生士 2人
	15日	【Web】第1回健康づくり推進協議会 (診療所)	高水間理事
	17日	熊本労働局健康安全課・課長補佐との面談 有害な業務における歯科医師による健康診断 実施の徹底	伊藤会長
	9月6日	熊本県在宅医療連合会代表者(実務者)会議(県医師会館)	松本副会長
	8日	【Web】在宅歯科診療器材整備事業打合せ(各診療所) 【zoom】(1) 申請者選定時の流れ(2)見積社数の変更(3)交付決定前の協議	牛島専務理事、松本副会長
地域保健Ⅱ	11日	【Web】令和3年度認知症対応力向上研修会	伊藤会長、松本副会長、長野常務理 事、町田理事、赤尾委員長他全委員
	17日	モデル地域と打合せ (1) 事業説明(2) 宇土郡市の問題点・要望・今後の取組み (3) 山鹿市の問題点・要望・今後の取組み	松本副会長、長野常務理事、町田理 事、赤尾委員長、古田委員、山鹿市 歯会宮坂会長 (Web)、同赤星理事
	8月23日	【Web】広報委員会 【Webex】(1) 熊歯会報 9 月号 第 2 校目校正	【会館】神﨑理事、秋山委員長、髙 﨑副委員長【Web】他全委員
広 報	9月9日	【Web】広報委員会 【Webex】(1) 熊歯会報10月号 第1校目校正	【会館】神﨑理事、髙﨑副委員長 【Web】秋山委員長他全委員
	16日	【Web】広報委員会	【会館】神﨑理事、秋山委員長、髙



学校歯科 場PTA 共済審査委員会(県婦人会館) 牛鳥専 【書面会議】県高等学校保健会第2回理事会(熊本商業高校) 宮井副 【Web】学校歯科委員会(各診療所) (1)学院との連携事業(2)九州地区学校歯科医会役員連絡協議会提出協議題報告(3)9/14くま歯キャラバン隊報告 ほか 宮井副	副会長、石井理事、高田委員長 委員 会長、永松常務理事、椿理事他
学校歯科 9月16日 県PTA共済審査委員会(県婦人会館) 牛島専 【書面会議】県高等学校保健会第2回理事会(熊本商業高校) 宮井副 【Web】学校歯科委員会(各診療所) (1)学院との連携事業(2)九州地区学校歯科医会役員連絡協議会提出協議題報告(3)9/14くま歯キャラバン隊報告 ほか 宮井副他全委	専務理事 副会長 副会長、石井理事、高田委員長 委員 会長、永松常務理事、椿理事他
学校歯科 【書面会議】県高等学校保健会第2回理事会(熊本商業高校) 宮井副 17日 【Web】学校歯科委員会(各診療所) (1)学院との連携事業(2)九州地区学校歯科医会役員連絡協議会提出協議題報告 (3)9/14くま歯キャラバン隊報告 ほか 宮井副	副会長 副会長、石井理事、高田委員長 委員 会長、永松常務理事、椿理事他
17日 【Web】学校歯科委員会(各診療所) (1)学院との連携事業(2)九州地区学校歯科医会役員連絡協議会提出協議題報告 (3)9/14くま歯キャラバン隊報告 ほか	副会長、石井理事、高田委員長 委員 会長、永松常務理事、椿理事他
(1) 学院との連携事業 (2) 九州地区学校歯科医会役員連絡協議会提出協議題報告 (3) 9 / 14くま歯キャラバン隊報告 ほか	委員 会長、永松常務理事、椿理事他
8月29日 (1) 演題:トプブル発生時の初期対応(2) 講師:削野止春会員、添出安員 (3) 受講者:103人	Ą
医療対策 9月6日 医療相談 永松常	常務理事、椿理事、岡田委員
13日 医療対策委員会 (1)事例報告(2)令和3年九州各県医療安全対策担当者会(3)理事報告 永松常	常務理事、椿理事他全委員
	b】 椿副会長、我那覇委員長他 委員を除く全委員【会館】山室
ニーズ 9月9日 第1回障害者歯科スキルアップセミナー 講師:石井里加子歯科衛生士	
14日 第2回障害者歯科スキルアップセミナー 講師:石井里加子歯科衛生士	
8月28日 阿蘇郡市健康診断 (阿蘇郡市医師会館)	
9月2日 【Web】厚生・医療管理委員会 (1) 九州各県担当者会議題(2) 歯科衛生士復職支援事業(3) 医療管理講演会 ほか 全委員	副会長、工藤理事、牧委員長他 員
天草郡市健康診断 (天草地域健診センター)	
4日 人吉市健康診断(HOTEL華の荘)	
宇土郡市健康診断(宇土市保健センター)	
厚生・医療 管理 6日 熊本市・上益城郡健康診断	
7 日 【Web】 九州地域の医療機関における電波利用推進協議会(診療所) 工藤坦	理事
熊本市・上益城郡健康診断	
8日 熊本市・上益城郡健康診断	
9日 熊本市・上益城郡健康診断	
10日 熊本市・上益城郡健康診断	
18日 王名郡市健康診断(王名市民会館)	
【Web】回復期医科歯科病診連携打合せ 牛島専 (2) エルガナの運用 事、太 (3) 今年度の回復期医科歯科連携事業案 員長	専務理事、松本副会長、三森理 太田委員長(Web)、吉武副委
31日 【Web】熊本県糖尿病対策推進会議(診療所) 三森理	理事
	会長、松本副会長、三森理事、 理事、上益城郡岩本会長
でロ 【Webex】(1) 今年度のがん連携・8020支援事業スケジュール・交付状況 事、太	専務理事、松本副会長、三森理 太田委員長、吉武副委員長
医療連携 7日 【Web】県がん診療連携協議会幹事会第49回相談支援・情報連携部会(診療所) 三森玛	
9日 山鹿中央病院へ回復期連携の働きかけ (山鹿中央病院) 三森理	-11 V
10 日	会長、牛島専務理事、松本副会 三森理事、太田委員長、吉武副 長
13日 【200冊】(1) 回復期医科園科理携現代(2) 与年度のかん医科園科理携 吉武副 (3) 今年度の8020支援事業 ほか	副会長、三森理事、太田委員長、 副委員長他
16日 菊南病院へ回復期連携の働きかけ(菊南病院) 三森理	
学院 8月25日 【Web】第4回理事会 東学院	
9月9日 学院体験入学(夜間I) 参加者:24人 秋山・	· 弘中副学院長
9月4日 国保組合	
16日 【Web】全協理事長・役員研修会(診療所) 伊藤理	理事長



其の

会員専用グループ保険制度のご案内

★ この保険は新型コロナウイルスの感染時に災害入院・災害死亡で保障されます

保険料がさらに お安くなりました

配偶者も 1000 万円 まで加入 OK

最高「3000 万円」の 保障が無診査で加入OK

1年更新で配当金は 毎年加入者へ還元

グループ保険は歯科医師会が契約者で 保険料を一括納付しています。 会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。



引受保険会社 幹事 メットライフ生命

其の 2

> 既に下記の保険会社でご加入の会員様も 保険料納付は団体収納扱いでお願いします!

Garana and a garan



下記保険会社と団体収納契約をしている為、会費明細引きがご利用可能。



個人加入の保険料が団体割引でお安くなり、保険内容に何も影響ありません。



手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命 アメリカンファミリー生命 住友生命 SOMPO ひまわり生命 第一生命 日本生命 富国生命 明治安田生命 メットライフ生命

[県歯事務局 事業課 <u>TEL:096-343-8020</u>]

■印刷所/コロニー印刷



主な行事予定

December

1日(水)	第10回常務理事会
15日(水)	第11回常務理事会
22日(水)	第8回理事会
28日(火)	事務局仕事納め





熊本県歯科医師会 安心·安全歯科医療推進制度



新型コロナウイルス感染症の収束が目に見えて実感出来るようになってきました。 他の国でも少しずつ減少しているのですが日本ほどではないようです。

コロナ初期はワクチン確保や接種が遅かったこともありワクチン後進国と揶揄されていましたが今現在ではイギリスやアメリカのメディアから驚くべき結果だとして報道や 考察が数多く出されています。

色々な考察の中で、そうかなと思うのがワクチンを拒否したり、反対する人が少ない ことやマスクをいつもしていることなどです。

少なくなった今こそ油断せずマスクを忘れないとか自分で予防を続けて行くことが大切 だと思います。

(M.K)